

平成 28 年 11 月 30 日

関係各位

省エネルギー推進委員会
省エネルギー幹事委員会

今冬の節電について

今般、文部科学省より「冬季の省エネルギーの取組について（平成 28 年 10 月 28 日付）」通知があり、昨年までのような数値の目安を伴う特別な節電要請はありませんでしたが、節電の定着などを織り込んでいることから、本学では平成 28 年 12 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日の期間において、下記の方針に従い、別表に示す対応をとることにいたしました。

記

- ① 節電目標は使用最大電力を平成 22 年度比 5%削減とすること。
- ② 附属病院部分については、事務部門と間接部門（スタッフの事務スペースなど直接診療に関わらない部分）において、節電に取り組む。
- ③ 行き過ぎた節電により、体調を崩したり事故を起こしたりしないように十分に配慮する。
- ④ 電力需給のひっ迫による節電要請があった場合には別途節電のご協力を依頼する。

皆様のご理解ご協力をお願い申し上げます。

お問い合わせ先：総務課 内線 2616

以上

*省エネルギー推進委員会のホームページに建物区分毎のエネルギー使用量を掲載していますので、是非ご覧ください。

省エネルギー推進委員会HP： <http://www.osaka-med.ac.jp/others/team-6/index.html>

個別エネルギーの使用量： <http://www.osaka-med.ac.jp/others/team-6/individual.html>

今冬の節電に関する目標と項目

キャンパス	部署／建物	節電目標	節電項目	削減電力
本部キャンパス	大学	228kW 以上 (附属病院においては診療に差し支えない範囲で節電を行う)	<u>1. 総合研究棟</u> ①空調用屋上チラーを新機種に入れ替え ②エレベーター (各階停車用) 停止時間：平日夜間 (午後 6 時～翌朝 8 時) と土日祝の終日 ③各室内のエアコン温度設定 20℃厳守 <u>2. 新講義実習棟</u> ①エレベーター (小) の土日祝、冬期休暇及び平日夜間 17 時～8 時 30 分の停止 ②5～7 階、各室内のエアコン温度設定 20℃厳守 <u>3. 本館・図書館棟</u> ① 1 階エントランスホール空調機の常時停止 ② 2 階、図書館の空調機 2 台運転を 1 台運転に変更 ③ 3 階、図書館の空調機 2 台運転を 1 台運転に変更 ④ 4 階展示ホール空調機の常時停止 <u>4. その他</u> ①照明関係 現在、省エネで実施している消灯を継続 ②自販機 稼働率の悪い自販機の停止	100 k w 15 k w 約 10 k w 8.3 k w 約 2.2 k w 約 2.2 k w 約 4.45 k w 約 5.2 k w 約 7.7 k w 約 6 k w 約 1 k w / 台
	附属病院		<u>1. 1号館</u> ① 4 階女子ロッカー室のエアコンを 9 時～17 時の運転停止 ② 4 階職員休憩室のエアコンを 3 台のうち 1 台停止 ③ 5 階男子ロッカー室のエアコンを 9 時～17 時の運転停止 <u>2. 各部署での節電</u> 例) ・診察が終了した部屋からパソコン、プリンター、部屋の照明を消していく。 ・エレベーターはできるだけ使用せず階段を利用する。 ・電子レンジや電気ポット等を使用しない時はコンセントを抜いておく。 ・消灯後はパソコンを電源オフにする。 ・シュレッダーは使用時のみ電源オンにする。 <u>3. 省エネで実施している消灯を継続</u>	約 13.5 k w 約 2 k w 約 32 k w 約 3 k w
	共同利用会館		3kW 以上	各室内のエアコン温度設定 20℃厳守、照明消灯、エアコンの運転停止等
北キャンパス	看護学部	12kW 以上	例) ・パソコンを省エネモードに設定する。 ・ウォームビズを啓蒙し、エアコン 20℃設定を徹底する。 ・不在不使用時の照明・エアコン・OA機器の消灯・停止を徹底する。	
さわらぎキャンパス	体育館	3kW 以上		
高槻中学校・高等学校		12kW 以上		

※参考：エアコン 1 台を停止した場合、約 1kw の削減となります。